



# 南小だより さわやかなあいさつ 明るい教室 きれいな学校

学校教育目標

「心豊かにたくましく生きる児童の育成」

令和2年8月19日

かしこい子 やさしい子 たくましい子

第6号

今月の生活目標 「あいさつをしっかりしよう」

川越市立高階南小学校

## 2学期もよろしくお願いたします。

肥留間 智子

短い夏休みが終わりました。そして、一番長い2学期が始まります。今年の2学期は、例年に比べて授業日数が多いというだけでなく、1学期にできなかった行事や学習内容を繰り越しているため、内容的にも濃い学期になります。しかし、新型コロナウイルス感染症についても、まだまだ先が見通せない心配な状況は続いているようです。これまで通り、感染症対策はしっかり行い、国や県、川越市教育委員会のご指導を仰ぎながら、できることできないことを見極めて充実した教育活動を行っていきたくて考えております。



保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、健康管理には十分にお気をつけていただき、できる範囲でのご支援をいただきたいと思っております。何かお気づきのことがありましたら、遠慮なく学校へご相談いただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

さて、8月17日の始業式には、充実した2学期を過ごすためのキーワードとして、「なぜ?と考える」「自分から行動する」をお話ししました。充実した2学期を過ごすために、大人から指示されてから行動するのではなく、自分で考えて判断し、主体的に行動してほしいという願があります。「なぜ?」と疑問を持つことで物事を深く考えることができ、多くの発見をすることができます。自分の世界を広げることにもなります。自分で考えて行動することは、責任を伴います。失敗をしても、自分で決めたことなら次への学びに必ず繋がっていきます。これまでにない長くて内容の濃い2学期を「チャンス」として、実り多いものにするように、教職員一同、全力で子どもたちを指導、支援していきたくて思います。

そこで、保護者や地域の皆様にお願です。子どもたちが「なぜ?と考える」「自分から行動する」ことができるように次のことを支援していただけるとありがたいです。

- 1 子どもたちが、見通しを持つことができるよう、決められた時間（一日、一週間なども含む）を伝えてください。（例：「〇時になったら、△△へ出かけるよ」「今日は、□□する予定です」「〇日までに△△を終わりにするよ」目で見えてわかるようにカレンダーやミニホワイトボードなどを活用するとさらによいです。）
- 2 子どもが一生懸命にやったことは、必ず褒めてください。（例：「すごいね」「なるほど」「へえ～」という言葉、感情を込めて言ってあげてください。）アドバイスをするときには、褒めた後にします。
- 3 子どもたちの考えを、十分に聞いてあげてください。大人の考えを一方向的に伝えるのではなく、子どもたちが考えたことを聞き出してください。（例：「〇〇したからダメなんだよ」と言ってしまうと、子どもは何も言えません。「何がしたかったの?」「どうして△△したの?」と理由や考えを聞くような質問をしてください。）

